

平成30年度

長崎県学力調査

小学校第5学年

国語

注意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから12ページまであります。
- 3 答えは、すべてかい答用紙に書きましょう。
- 4 印刷がはつきりしなくて読めない場合は、静かに手をあげてください。ただし、問題の内容に関する質問には答えられません。
- 5 かい答時間は、40分間です。すべての問題にチャレンジできるように時間配分を考えながらといてください。
- 6 かい答用紙には、「組」、「番号」、「名前」を書く所があります。まちがいのないように書きましょう。
- 7 かい答用紙には、「補助票」があります。みなさんは、そこには何も記入しないでください。

江戸町小学校五年生は、三年生向けのクラブしようかいを計画しています。山田さんたちは、「しようぎクラブ」についてしようかいするため練習をしています。次は、山田さんの【しようかい内容のメモ】と【しようかいの練習の様子】、【しようぎクラブの話合いの様子】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【しようかい内容のメモ】

- ア 【しようぎの楽しさ】
 イ 【ゲームの進め方】
 ウ 【しようぎクラブのよさ】
 エ 【どりよくしていること】
 オ 【まとめ】



【しようかいの練習の様子】

しようぎクラブについてしようかいたします。

A しようぎの楽しさは、ゲームを進める中で、相手のこまの動かし方を予想することです。「必死（必至）^{ひっし}」という言葉は、相手とのやり取りに全力で取り組むという意味で、しようぎから生まれた言葉として有名です。古くから日本文化の一つとして親しまれています。

B しようぎは、いろいろなこまを動かして、相手の王様をとると勝つゲームです。自分が使えるこまは八種類二十まいあります。

C 私たちのしようぎクラブでは、初めての人にも五年生が横について、教えながらゲームを進めます。初めてのみなさんでも、ゲームの進め方を学びながら楽しむことができます。

D もっとしようぎが強くなりたい人は、いろいろな場面にあったこまの動かし方を学ぶどりよくをしています。

E 今度の見学会で、しようぎをやってみませんか。ぜひ、いっしょに楽しみましょう。

これで、しようぎクラブのしようかいを終わります。

【しょうぎクラブの話し合いの様子】

小林 声の大きさは、ちよūdいと思ふよ。聞き手の反応のうを見れば、それが分かつたんじゃないかな。

山田 メモをずっと見たまま話したから、分かつなかつたな。

小林 みんなの顔を見る回数をふやしてみたらどうか。聞き手の表情じょうから、伝えたいことが伝わっているか分かつと思ふよ。

山田 そうだね。次は、みんなの顔を見ながら話してみるね。

石川 それに、話す順番をもう少しふうしたらどうか。

川口 さつきは、しょうぎの楽しさを一番伝えたいから、始めに話したよね。

小林 三年生は、初めてしょうぎをする人も多いから、一番目に伝えるのは、ゲームの進め方がいいんじゃないかな。

山田 そうだね。その順番を入れかえて話してみるね。

石川 それから、しょうぎクラブの様子を記録した画像ぞうを使うと、クラブの様子がもっと伝わると思ふよ。

川口 そうだね。それじゃ、出た意見を参考にして、もう一度練習してみよう。



一 山田さんは、しょうぎクラブの話し合いのあと、できるだけ聞き手の表情じょうを見るようにしました。どのような目的からそのように考えたのでしょうか。最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 聞き手が何に興味きょうがあるのかをたしかめるため
- 2 聞き手に笑顔えで語りかけているのかをたしかめるため
- 3 聞き手が正しいしせいせいで聞いているのかをたしかめるため
- 4 聞き手に話していることが伝わっているのかをたしかめるため

二 山田さんは、しょうぎクラブの話し合いをもとに、話す順番を変えることにしました。変えた【しょうかい内容ないようのメモ】の順番として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

話し合い前
の順番

ア【しょうぎの楽しさ】→イ【ゲームの進め方】→ウ【しょうぎクラブのよさ】→エ【どりよくしていること】→オ【まとめ】

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | イ | ↓ | ア | ↓ | ウ | ↓ | エ | ↓ | オ |
| 2 | ウ | ↓ | イ | ↓ | ア | ↓ | エ | ↓ | オ |
| 3 | エ | ↓ | イ | ↓ | ウ | ↓ | ア | ↓ | オ |
| 4 | ア | ↓ | ウ | ↓ | イ | ↓ | エ | ↓ | オ |

三 山田さんは、しょうぎクラブの話し合いのあと、友達の意見をもとに画像ぞうを使うことにしました。この画像は、「クラブ活動で、初めてしょうぎをする人が、五年生に教えてもらいながらゲームをする様子」を記録したものです。【しょうかいの練習の

様子】の中のAからEのどこで使いますか。最もふさわしいところをAからEの中から一つ選びましょう。

四 山田さんは、しょうぎから生まれた言葉「必死（必至）」の読み方をALTの先生にたずねられました。そこで、ローマ字で書いて伝えることにしました。

「ひっし」という言葉をローマ字（全部小文字）で書きましょう。

五 しょうぎのこまに「飛車」があります。山田さんは、「飛車」というこまの「飛」の筆順について漢字辞典を使って調べようと思いましたが、「飛」の筆順をどのような手順で調べますか。次の1から4を「調べる順番」にならびかえましょう。

- 1 同じ読みの中から「飛」をさがす
- 2 五十音の順で「ひ」をさがす
- 3 しめされたページを開く
- 4 「音訓さくいん」を開く



【筆順をたしかめる】

次の物語を読んで、あとの問いに答えましょう。

花岡 大学
「ぼうしいっぱいのさくらんぼ」による。



一 江戸町小学校五年生の高橋さんの学級では、「ぼうしいっぱいのおくらんぼ」という物語を読み、話し合っています。

【話し合い①】は、あらすじをまとめるために、話し合っている様子です。次の【話し合い①】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合い①】

高橋 あらすじをまとめるために、まず主語をたしかめよう。

田中 ①「起こしてもなかなか起きない。」という文があるけど、主語が書かれていないよ。主語はだれかな。

山下 ② 述語から考えると、この文の主語は、だよ。

高橋 ③「お母さんは、いんきよのおじいさんに相談した。」という文では、主語は、だよ。

田中 ③「だから、「明くる朝、電話のベルが鳴った。ひろしは、その音で目を覚ました。」と話が続くよね。

田中 のところの話は、どのようにまとめればいいかな。

山下 そこは、「ひろしが、場面」とまとめればいいよね。

（話し合いが続く）

(1) ア、イに入る主語を書きましよう。

(2) ウは、山下さんがの部分で、場面という言葉を使ってまとめた内容が入ります。

ウに入る言葉を十五字以上、三十字以内で書きましよう。

二 線部③の「目を覚ます」を国語辞典で調べると「ねむっているじょうたいからさめる」という意味の慣用句でした。辞典の同じページに「きよりがとても近い」という意味の「目と鼻の先」という慣用句があります。その使い方例として最もふさわしいものを、次の1から3までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

から3までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 この花を見るとおばあさんの笑顔が、目と鼻の先にある。
- 2 友達の家は、ここから目と鼻の先にある。
- 3 サッカーの試合は、目と鼻の先の日曜日にある。

三 【話し合い①】に続いて、高橋さんたちは、好きな場面について話し合っています。その様子を表した【話し合い②】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合い②】

高橋 わたしは、ひろしが「あんまりおいしいので、いんきよのいじわるじいさんに、持って行ってやるのさ。」というところが好きだよ。理由は、「いじわるじいさんめ。」と言っていたひろしのおじいさんへの気持ちが変わったことがわかるからだよ。

田中 おじいさんのことをめんどろだと思ふ気持ちは、なくなっているよね。

山下 ひろしは、おじいさんのおかげで早起きをすることができて、おいしいさくらんぼを食べることができたと思っているよね。

高橋 そうだね。ひろしは、おじいさんに対して、感しやの気持ちをもつようになったと思うよ。

田中 他にも、エ という行動や、オ という会話から、ひろしがおじいさんに感しやの気持ちをもつようになったことがわかるよ。

（話し合いが続く）

- (1) エ にあてはまるものを「ぼうしいっぱいのさくらんぼ」の……線部AからDまでの中から一つ選んで答えましょう。

- (2) 「ぼうしいっぱいのさくらんぼ」の会話文の中から オ に入る言葉をぬき出しましょう。

えど 江戸町小学校の給食調べ

5年1組 出島、田中、中村、春田

次の「江戸町小学校の給食調べ」をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

A

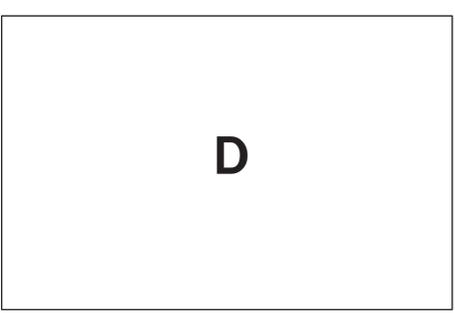
5年生の声：給食の時間について



友達と楽しく話しながら食べている。
B



C みんなが楽しく給食を食べることができるので、給食の時間にあつた会話をするなど約束を守ることが大切だと思います。



調理員さんにインタビュー

どんなことを考えて作っていますか。

うれしいことは、どんなことですか。



あんぜんでおいしい、えいよう
(ア) (イ)
たっぷりの給食を食べてもらうことを考えています。

からっぽの食かんを見たとき、おいしく食べてくれたのだと思い、うれしくなります。

食器のかたづけをきちんとしてくれるので、次の日のじゅんぴが手早くできます。
(ウ)

かくにんしよう

こんなことも考えてみて！
○どんな食べ物が入っているかな
○どこでとれた食べ物かな
○どんな味かな
○どうやって作ったのかな
(『給食だより』4月号より)

給食の約束 (エ)

○かたづけをきちんとしましょう
○食事中は楽しい会話をしましょう
○にがてなものでも一口は食べてみましょう

もっと楽しい給食に

給食の約束を守ると、うれしいことがあります。

例えば、
E

みんなで給食の約束を守ってもっと楽しい給食にしましょう。

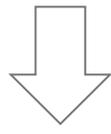
四 出島さんたちは、「江戸町小学校の給食調べ」のまとめとして「五年生へのインタビューメモ」と「給食の約束」をもとに、

もっと楽しい給食に を書いています。 E に入る内容をあとのへじょうけんに合わせて書きましょう。

〈五年生へのインタビューメモ〉

- ・友達と楽しく話しながら食べている。
- ・自分の好きなメニューばかりでうれしかった。
- ・みんなが楽しく給食を食べることができるので、給食の時間にあった会話をするなど約束を守ることが大切だと思う。
- ・かたづけまできちんとすると調理員さんに喜んでもらえてうれしかった。
- ・にがてなものが食べられるようになってうれしかった。

- 給食の約束
- かたづけをきちんとしましょう
 - 食事中は楽しい会話をしましょう
 - にがてなものでも一口は食べてみましょう



もっと楽しい給食に

給食の約束を守ると、うれしいことがあります。

例えば、

E

みんなで給食の約束を守ってもっと楽しい給食にしましょう。

へじょうけん

○「5年生の声」に取り上げたこと以外のインタビューをもとに書く。

○書き出しの言葉に続けて、三十字以上、六十字以内で書くこと。なお、書き出しの言葉は字数にふくまない。

五 出島さんは、『A』に入れる大見出しを考えています。次の1から4までの中から、「江戸町小学校の給食調べ」の内容に、最もふさわしいものを一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 バランスのよい食事は元気な体をつくります
- 2 給食マナーの点検
- 3 給食の約束を守って楽しい給食を
- 4 給食の歴史

六 次の(1)と(2)の問いに答えましょう。

(1) ----- 線部(ア)、(イ)、(オ)のひらがなを漢字でていねいに書きましょう。

(2) 「江戸町小学校の給食調べ」について、三、四年生に読んでもらうために、漢字に読みがなを書くことにしました。
||| 線部(ウ)、(エ)の漢字の読みがなをひらがなで書きましょう。